

建築研究所ニュース



平成27年12月3日

平成28年3月4日（金）に、
「第3期中期計画期間（平成23～27年度）の成果から」をテーマに、
建築研究所講演会を開催します

建築研究所は、年に一度（毎年3月）、研究成果や調査活動の報告を通して、住宅・建築・都市分野の最新の技術情報を広く一般の方々に提供するために講演会を開催しています。

今回の講演会はテーマを「第3期中期計画期間（平成23～27年度）の成果から」とし、平成28年3月4日（金）に有楽町朝日ホールにおいて開催いたします。

日時	平成28年3月4日（金）10:30～16:30（開場10:00）
会場	有楽町朝日ホール（東京・有楽町マリオン11階）
テーマ	第3期中期計画期間（平成23～27年度）の成果から
入場料	無料（事前登録不要、入場は先着順とさせていただきます。）

○ 建築研究所からの講演

建築研究所が第3期中期計画期間（平成23～27年度）に実施した研究内容の成果や、これから果たしていくべき役割等を中心に、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をいち早くご紹介いたします。

省エネ基準の技術的根拠に関する研究	環境研究グループ 上席研究員 桑沢 保夫
高齢者の居場所づくりに関する研究	住宅・都市研究グループ 主任研究員 石井 儀光
東日本大震災での教訓を活かした耐震設計法に関する研究成果 —庁舎・避難施設等の地震後の継続使用性確保に資する耐震性能設計・評価手法の構築—	構造研究グループ 主任研究員 向井 智久
建築材料・部材の物理的耐用年数と資源循環性に関する評価技術の開発	材料研究グループ 研究員 土屋 直子
中層・大規模木造建築物の普及に資する設計・評価法の開発	構造研究グループ 主任研究員 荒木 康弘
グリーンビルディングの火災安全に関する研究	防火研究グループ 主任研究員 鍵屋 浩司

○ 「平成27年度建築研究所すまいづくり表彰 地域住宅賞」表彰式

地域の住文化に根ざしつつ近年の社会状況にも対応した、人・地域・地球にやさしい、未来に向けた優れたすまいづくり・まちづくりを推進するとともに今後の関連研究に活かしていくため、優れた作品・取り組みを表彰します。

※ その他、外部講演者を招いての特別講演も予定しています。
詳細は、今後、ポスター、チラシ、ホームページにてご案内いたします。
なお、上述の内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

（内容の問合せ先） 国立研究開発法人建築研究所 企画調査課 氏名 松橋、吉原、新見 電話 029-879-0640、029-879-0638 E-mail kikaku@kenken.go.jp
